

千葉・SST 職場復帰から企業再建へ 総決起集会ひらく

【千葉・SST不支部・
松山健泰】不当解雇撤回を
かちどり、職場復帰を果た
したJMIUソーラーシリ
コンテクノロジ（S
T）支部の組合員十一人を
激励しようと、二月五日、
千葉市内の千葉土建会館で
「SST不当解雇撤回・会
社再建総決起集会」がおこ

なわれました。
争議解決の原動力となっ
たJMIU中央本部、各地
本、千葉労連をはじめとす
る弁護士共産党県議団・市
議団、SST不当解雇を撤
回する会など地域の支援
の仲間ら四十八団体九十四
人が参加。活気あふれる熱
い決起集会となりました。



職場復帰から企業再建へ、決意かためた報告集会(2月5日)

SST支部は会社側と昨
年十二月二日、組合潰しを
図った不当解雇の撤回、本
年一月五日での組合員十一
人の職場復帰で和解協定を
取り交わしました。ところが
会社側は一方的に一時帰
休を通知し、復帰就労初日
を公休日に変更、社内では
まともな仕事を与えず、非
組合員とは隔離するなど明
らかな和解協定違反をくり
返してきました。
これにたいし中央、地本
をはじめとした強力な支援
と組合員の団結、また千葉
県による指導などで、一時
帰休を取り下げさせる成果
を上げてきました。しかし
まだ会社側は協定を反故に
する姿勢を崩しておらず、
経営実態の解明、企業の再
建、労使関係の改善など厳
しい課題を残しています。
こうしたことから、「解
雇撤回、職場復帰勝利報告
会」となるべき集会是「総
決起集会」となりました。
生熊中央委員長は「S
T組合員のたたいは最近
まれな力強いもの。労働者
の未来のためにも負けられ
ない」とのべ、諏訪SST
支部委員長は「いまの結果
はずっとたたい続けてき
たからこそ。これからも団

【東京・野中通信員】
二月八日に開かれた東京
地本の春闘臨時大会で
は積極的な発言が続き、
春闘準備が大きくすすん
でいることを感じさせる
ものでした。
「アンケー
トをJAMや
非組合員から
全部集めた。
JAMの組合員から「入
る組合を間違えた」との
声も返ってきた。あせら
ず組織拡大につなげた
い」（日本ロール製造支
部）、「春闘の中で組合

対話

東京地

結し、正面からぶつかって
勝利をかちとりたい」と、
決意をのべました。

神奈川 日産、いすゞ勝利へ 争議統一行動に200人

【神奈川・阿部通信員】

横浜地裁で日産の第十七回
裁判がおこなわれた二月二
日、神奈川地本の争議統一
行動がおこなわれました。
朝八時半からの日産本社
前宣伝行動には五十人を超
える支援者が集結。十時三
十分からの裁判傍聴には四
十二席の傍聴席に八十三人
が集まりました。
今回の裁判では、日産車
体の第二十二準備書面と原
告岡田さんの証拠、ジャー
ナリストの阿部芳郎さんの
意見書が提出されました。
裁判後の進行協議で、証人
調べの四期日が提示されま
した。
神奈川地本統一行動は、

十二時から桜木町でのアン
チウイルスソフト会社のソ
フォス本社前宣伝をはじめ
め、旧グッドウィルシーテ
ック裁判支援、テクノプロ
・シーテック六本木ヒルズ
本社前宣伝、いすゞ東京地
裁前宣伝行動がおこなわ
れ、のべ二百人をこえる行
動となりました。
参加していただいた支援
者からは、「とても寒かつ
たが、やってよかった」と
の声が上がりました。

京都市長選 仲村さん健闘 得票率 46% 今後の展望ひらく確信

【京滋・向井通信員】二

月五日投開票でたたかわれ
た全国注目の京都市長選挙
は、市政刷新をかかげた中
村和雄氏が前回得票より三

万二千余票増やし十八万九

九七一票(得票率46.1%)

を獲得し、現職候補に肉迫

しましたが、及びませんで

した。

前回九五一票差の大接戦

から四年、「何が何でも勝

つ」の気概に燃えて市民ぐ

るみでたたかいました

が、勝利できなかったこと

は残念の極みです。

しかし、敗れたとはいえ

中村和雄さんが訴えた「脱

原発」「消費税増税ノー」

「公契約条例」制定などの

政策は広く京都市民の共感

をよび、共同の輪は労働者

をはじめ大きく広がりました。

とくに「原発をなくそ

う」との主張に子育て中の

ママ・パパが、「非正規を

なくそう」若者文化を誇

ろう」という主張に多くの

若者が立ち上がりました。

京滋地本も、全国の支援

も受けて全力でたたかうこ

とを決め、二回におよぶJ

MIU関西統一宣伝行動や

京滋地本宣伝統一行動もお

こない、かつてない組合員

が土・日宣伝行動に参加し

ました。